

あごベルト付きマスクの作り方

この型紙と作り方は m-chan ハンドメイドが作成しました。

★必要なもの

- ・水通した布：内側外側同じ布の場合は
約 140mm×550mm
- ・あごベルト用に 15mm 幅綿綾テープ：20～22cm
(テープは装着時に 12～16cm になります)
あごベルトは他のテープでも OK
- ・手縫いの場合は針・糸・ハサミ
- ・ミシン使用の場合はミシン・糸・ハサミ
- ・まち針など
- ・マスク用ゴム 20～30cm×2 本
- ・ゴム通し (ヘアピンでも)

★布の水通し

麻や綿は洗濯後に縮むので裁断する前に水通しをする。

やり方は洗面器に十分な水を入れに布を1時間ほど漬けて折りたたんで軽く絞リシワにならないよう干す。

生乾きでアイロンをかけシワを伸ばす。

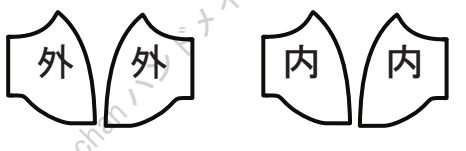
★型紙

- ・型紙は縫いしろ 10mm を含んだ大きさ
(10mm の縫いしろは中心と上下部分)
- ・青い点線はゴムを通す部分
- ・型紙を他の紙に写す方法は 2020 年 07 月 22 日の
ブログを参照

★布の裁断

- ・表側・裏側共に中表に 2 つに重ねた布に型紙を
置いてまち針などで留め場合によってはチャコペン
で印を付けて裁断。外と内の型紙は同じ。

●裁断後の各パーツ



★手縫いかミシンか

ミシンでも手縫いでもお好きな縫い方で

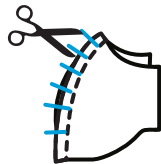
★縫い方

①

表布裏布とも左右の中心部分を 10mm の縫い代で縫う。
縫い代のカーブした部分は切り込みを入れる。

★以降他の部分のカーブした縫い代も同じように
縫ったあとアイロンの前に切り込みを入れる。

縫い代を片側に倒してアイロンをかけ、倒した方に
縫い合わせた部分から 2～5mm 横にステッチを入れる。



★ステッチ位置→
内布外布それぞれ
別に入れる

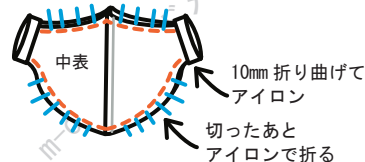
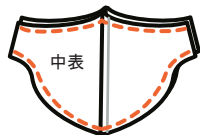


②

内布外布を中表に合わせて上下を 10mm の縫い代で縫う。

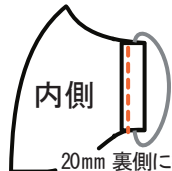
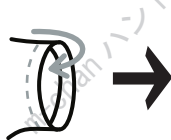
縫い代のカーブ部分に切り込みを入れ
縫い代を折ってアイロンをかける。

ゴム通し部分を 10mm 折り曲げてアイロンをかけておく。
外表に返してまたアイロンをかける。



③

ゴム通し部分は型紙の点線を端から 10mm で
中におり込みそこから 20mm の所を内布側
(顔に当たる方) に折ってゴムが通るよう端を縫う。



②で 10mm 中に
折っている

20mm 裏側に折り
ゴムがとるように端を縫う。

④

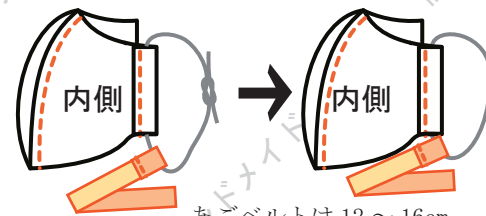
あごベルト (綾テープ) は片方のゴム通し部分を
縫って試着し、サイズを決めてからもう片方も
ゴム通し部分を縫う。



テープは装着時に 12～16cm くらいです

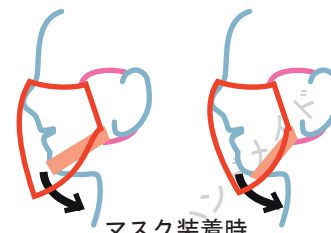
★ゴムを通す

- ・マスクと片方のあごベルトのゴム通し穴に
ゴムを通し、もう片方のあごベルトの長さを決め
ゴム通し部分を縫う。
ゴムを通して長さを調節して結ぶ。
「真結び」がお勧めです。真結びのやり方は
2020 年 07 月 21 日のブログを参照。
「縦結び (十字になる)」は解きにくくなる。
結び目はゴム通し部分に入れて隠す。



★マスクの着け方

あごベルトの位置で下の隙間の広さが変わります。
左図のようにあごの上の方にするると隙間が広くなり、
右図のようにあごの下にするると狭くなります。



マスク装着時

(あごベルトの位置で隙間の広さが変わります)

【ご注意】

「あごベルトとゴムひもの長さの調節」が重要です。
一般的なマスクのようにあごにぴったりと
密着させないように耳のゴムで調節してください。
このマスクは骨格の小さい方や小学生以上のお
子様向けに着けたときに安定感を持たせるために
ベルトを付けました。人によってはこちらより
「ノーズパッド付きマスク」やベルトやパッドを
付けない方が良い場合があります。
「ノーズパッド付きマスク」の型紙は 2020 年 07 月 21 日
のブログをご覧ください。